

「横断プロジェクト」説明会とグループ形成

以下のように、「横断プロジェクト」説明会とグループ形成（割り振り）の会合を持ちます。興味・関心ある学生は、奮って参加ください。

日時：11月11日（水）17：30から

* 「連携セミナー」終了後です。

場所：12号館106

数電機大学院GPプログラム「理工横断型人材育成システムの再構築」における「横断プロジェクト」は、理工双方の発想とアプローチを理解し俯瞰できる人材育成を目的とし、教員間の連携プロジェクトへの参画や3専攻の学生が専攻を横断して企画する自主プロジェクト活動を意味します。

本GPプログラムでは、次のような支援を行います。

- **ステップ1**：理工の専攻をまたいだ【自主的な横断学生グループ形成の支援】を行う。自主的にどの他専攻学生とのグループ形成をすればいいのかよくわからないが、こうした専攻横断したグループ活動に意欲あるいは興味がある学生に対しては、まずは【理工横断学生グループ形成】支援（割り振り）を行い、その横断グループを広い意味での「横断プロジェクト・グループ」として位置付ける。
- **ステップ2**：理工横断学生グループ内で、【グループ内相互研究発表・討論会】の定期的実施を行うと共に、理工双方の発想とアプローチの交流体験とその推進を含んだような自主的研究テーマやプロジェクトとして、以下の例示にあるような【横断プロジェクト】申請の検討を推奨する。

◆ただし、今年度は、【グループ内相互研究発表・討論会】を主な活動とし相互の研究テーマを理解しあうことを主目的とするものでも【横断プロジェクト】として認定することとする。

【横断プロジェクト】申請テーマ例示：

1. 教員（間）の連携プロジェクトへの参画
2. 理工横断的な話題の異なる視点のアプローチでの研究プロジェクト
3. 理工横断的研究テーマに関する自主勉強会

4. 個々の学生の研究テーマが主体となっている研究を軸として他専攻学生も加入しての多角的アプローチの検討プロジェクト
5. 教員のアドバイスや提案等を参考にしての理工横断グループによる萌芽的研究プロジェクト

【横断プロジェクト】の申請について：【横断プロジェクト申請書】を書いて提出すること（申請書の書式は別途用意する。）横断プロジェクト推進にあたっての必要経費の支援を行う。その場合，【報告書】の提出を求めるものとする。 単位の認定については，別途定めるものとする。

問い合わせ先：

数理情報科学専攻 倉田（内線：3141, kurata@tmu.ac.jp）